

オニグルミ

【 *Juglans mandshurica* v. *sachalinensis* 】

科名 クルミ科

属名 クルミ属

薬効・用途

種子（胡桃仁 コトウニン）は漢方で滋養強壮薬あるいは鎮咳薬とする。また食用にされる。果皮により、かぶれることがある。



・花期：5～6月

備考

落葉高木。北海道～九州に分布する。変異が非常に多い。ユグロンと言うアレロパシー（他感）作用のある物質を放出し、他の植物の成長を阻害する。名前の由来は、オニグルミの果実の中の核の表面がでこぼこでみにくいので、鬼の面にたとえた。雌雄異花・同株。